第22回議会報告会　報告書

地 域 名	大谷地域		
年 月 日	令和４年４月25日（月）	会 場 名	大谷ふれあいセンター
開始時間	19時30分	終了時間	21時00分
参 加 数	男性　10人	女性　2人	合計　12人
班　　長	植村 和好（欠席）	司 会 者	深澤　巧
報 告 者	中島 恵子、西垣 司、深澤 巧	書　　記	中島 恵子
班 員 名	植村 和好、中島 恵子、西垣　司、深澤　巧		

	市　　民	対　　応
報告に対する質疑	①　３月定例会で教育のあり方検討委員会を教育委員会の附属機関とする修正案が否決されている。議員は教育長の仕事の範囲をどのように考えているのか。市長の附属機関とすることは反対である。市が大事にすべきは生涯教育だ。全体的な教育をする教育長でなかったら駄目だ。	①　教育の独立性が損なわれる、という議論はあった。不登校や高校生など子どもの自立を促す課題など、義務教育の範囲を超えた包括的な教育を検討する委員会である。生涯教育の重要性は理解できる。市の教育は総合教育会議の中で市長と教育長がバランスとって行うものである。
	②　やぶ医者プロジェクトで9,200万円という大きな予算金額が設定されているが、市にとってどのようなメリットがあるのか。	②　市独自の奨学金や大学医学部への寄付講座など、医師確保の施策を積上げたものである。やぶ医者大賞を行う自治体として国県に医師不足の対策をより強く求めるべきである。大屋診療所の先生は過疎地医療の志で赴任されている。取組の一つの反映になっている。
	③　市における地域おこし協力隊の定着率が低いのはなぜか。議員の意見はどうか。	③　農業関係では、技術指導、農地の確保、農産物の販路開拓などに課題がある。生計の確立が困難で施設野菜栽培などの取組が必要だ。３年の期限で市とのつながりが切れてしまう。市は受け入れる時に彼らの事業の計画性を慎重にサポートする必要がある。

	市　　民	対　　応
意見交換会での質疑	①　やぶパートナーズの話題を聞かなくなった。今はどうなのか。立ち上げたときの本来の目的ができていないのではないか。	①　以前はコンビニとか裁判など本来の事業ではないことで取上げられた。地域おこし協力隊やふるさと納税の事務など市のアウトソーシングの仕事を主にしている。議会も会社の効果が出るような提言を行う必要もある。
	②　一般質問の内容が要望だけで、質問したらそれで終わりという感じがする。前向きに検討するというような答弁については、継続して取上げ、追及してほしい。	②　新人議員の研修会で「検討する」というような答弁に「それはいつするのか、どうするのか」と突っ込まなければいけない、と学んだ。前回の議会でその事を実行された議員もいる。
	③　メタバースなど市のコマーシャルのようで現実味がない。本当に必要なのか。 減らせるところは減らして、高齢者の税金を上げないようにしてほしい。	③　これからの市政は不要な政策は切り、市民負担の軽減を図る基本姿勢をとるべき、というご意見は大変参考になる。
	④　市の発表の人口と、神戸新聞発表の人口が違うのはなぜか。	④　市の数字は住民基本台帳の人口で進学などで市を離れている人も入っている。新聞発表は推計人口で国勢調査をもとに実際住んでいる人数である。
	⑤　今度のクーポン券は現金なのか、市内だけで使えるものなのか。発行経費がかかる。そこまでして市内の業者を支援しなければならないのか。デジタルクーポン券は高齢者でも使えるのか。	⑤　市内業者は厳しい状況にある。クーポン券は市内業者を応援する主旨も含めたもので、今回はデジタルに慣れてもらう意味もある。高齢者へのフォローは予算特別委員会でも提言している。
	⑥　おむつ配付券が健診の時に渡されるが、交換できる場所が限られている。八鹿は子育てサポートセンターがあるが、大屋・関宮では配付機会が少ない。コロナ禍のお母さんは家庭の中で不安定になっている。	⑥　生まれてくる子どもは少なくなっている。十二所とか上箇などでは分譲住宅が造成され、若者の市内間移住が増えている。関宮、大屋、建屋などで頑張っているお母さんもいる。周辺部の課題については、子育てに限らずしっかり取り組んでいく。

市　　民		対　　応
	⑦ 何回か前の参院選で、期日前投票の期間に差があった。八鹿・養父は２週間、大屋・関宮は１週間であった。不条理なことである。	⑦ 今は見直しをされ、同じ期間になっている。
	市　　民	対　　応
その他（提言など）	① 高校生との意見交換会はとても良いことをされていると思う。意見の中でこういう事を進めるということはあるか。いろんな団体ともざっくばらんに話せる機会をつくってほしい。 ② ＹＢファブに真ん中から入る時、図書館を通り抜けるが職員の誰もが挨拶をしない。会議中に会議室の近くをウロウロされると気が散る。カーテンぐらい必要だ。高校生からは図書館の座席が少ないという声もある。	① 前回の意見交換会の時に八鹿駅の自転車置き場設置の要望があり、議会の提案で実現した。今回も高齢者の買い物や交通不便についての意見が出された。議会で調査すべきものである。市内の各層や団体とも意見交換の場を設けていきたい。 ② 指摘されたことは議会としてお聞きする。
備考		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和４年５月 20 日

報告者　　３班　　班長　　植村　和好